

観察研究へのご協力をお願い

社会医療法人 博愛会では、以下に該当される患者様を対象とした  
臨床研究（後ろ向き観察研究）を実施しております。

課題名【健診で指摘された WBC 低下者の検討：コロナ流行前と流行期の比較】

- 研究責任者：内田 久美子
- 研究の概要  
健診で指摘された WBC 低下者を対象に、性別、BMI、喫煙歴、基礎疾患及びコロナ履病歴について調査し、コロナ流行前と流行期の比較を行う。
- 研究の対象となり得る患者様  
西暦 2017 年 4 月 1 日から西暦 2019 年 3 月 31 日（コロナ流行前）、及び西暦 2021 年 4 月 1 日から西暦 2023 年 3 月 31 日（コロナ流行期）までにさがらパス通りクリニック 人間ドックウェルライフで健診を行った受診者で採血（白血球数の検査）を受けた方  
<目標症例数> 1000 例
- 研究の方法  
白血球減少者数をコロナ流行前及び流行期で比較する。  
研究の実施に当たっては、下記の臨床情報を電子カルテより取得する。  
① 臨床所見（年齢、性別、病歴に関する情報（性別、BMI、基礎疾患、コロナ罹患歴））コロナ罹患歴については、WBC 低下者の問診票をチェックし、氏名・年齢・受診日・受診番号は記録しない。罹患歴の割合のみ使用し症例提示はしない。  
② 血液所見（WBC 数）  
③ 紹介状の返書所見（臨床病名、再検査した WBC 数など）
- 研究期間  
倫理審査委員会承認日 ～ 西暦 2023 年 8 月
- 情報の保管・管理  
研究責任者は、研究等の実施に関わる文書（申請書類の控え、通知文書、研究対象者 識別コードリスト、同意書、症例報告書、その他データの信頼性を保証するのに必要な書類または記録など）を医局の鍵のかかるロッカーに保管する。保管期間は、研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日又は研究結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間とする。保管期

間終了後に紙媒体に関してはシュレッダーで裁断し破棄する。その他媒体に関しては適切な方法で破棄する。

● 資金と利益相反

本研究は、研究責任者が所属する診療科の研究資金で実施する。本研究に関して開示すべき利益相反はない。

● 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベース等で公表します。

公表の際には、個人が特定される事がないよう、十分配慮致します。

本研究の実施については、「社会医療法人博愛会 倫理委員会」で承認されています。

お名前・住所などの個人情報が入研究で利用されることは無く、あなたのプライバシーは厳重に守られ、一切公表されません。

このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者様のお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む実施についての情報を公開することが必要とされています。

本研究について何か気がかりな点や、より詳しくお聞きになりたい点等ございましたら、下記相談窓口までお問い合わせください。

本研究の対象に該当する場合であっても、ご自身の情報を用いての本研究への協力をご希望されない場合は、あなたの情報を本研究に用いることは致しません。

その際は、遠慮なく下記「お問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

2022年 11月



<お問い合わせ 連絡先>

社会医療法人博愛会

人間ドック

ウェルライフ

099-224-1800 (内線：1534)

(平日9時～17時対応可)